



むき出しの自然と栄華を誇った歴史 道立自然公園特別区域「かもめ島」に泊まる

江差町かもめ島・マリリンピング

品川真二郎／取材・文



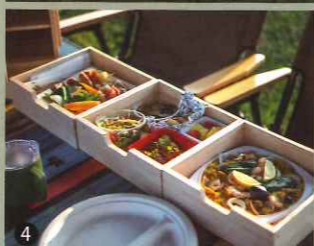
登山やトレッキングや、アウトドアでいろいろ行動するのが好きだ。が、キャンプはマイチそそられない。なにしろ荷物は多いし（しかもその荷物を購入しなきゃならない）、準備や後片付けも必要。挙句の果てに決定的な忘れ物をして右往左往している自分がリアルに想像できる。で、その辺のあれこれを全て解消してくれるのがマリリンピング（一般的な総称はグランピング）。テントや食事、その他いろいろあるであろう忘れ

物までカバーしてくれる（たぶん）素晴らしいサービスだ。浮世の面倒はお金で解決。

オトナ初心者の筆者にはグッとくるじゃないか。自分で考えたフレーズだけど、という訳で今回は江差町観光コンベンション協会が「日本財団 海と日本PROJECT」の一環として開催している「かもめ島マリリンピング」を体験してきた。

取材日、かもめ島に到着しマリリンピングのために常設（冬季は撤収）されているテントに案内

①マリリンピングテントがある場所は、江差の夕焼けを独り占めできるベストポジション。②宇宙っぽいデザインのマリリンピングテント。すぐ隣にはかもめ島灯台。③夕食は天気や良ければ、準備をしてくれるというの嬉しい。④夕食は、写真の地元のレストランが用意するディナーボックスか、海鮮や肉のBBQを選ぶ。⑤夕食後には焚き火を使い、牛乳にチョコレートをたっぷり溶かしてマシマロを浸して炙るデザートが待っている。これが甘みと香ばしさが絡むなかなかの味わい。



内される。というか、かもめ島の砂浜まではおなじみだが、階段が上がった先には来たことがなかった。かもめ島はキャンプ場として整備されているのはもちろん、ちよっと高台となっているため、気持ちのいい風が吹き抜け、景色も素晴らしい場所だった。マリリンピングというのの前に、ここに来るだけでも価値がある気がする。

このマリリンピングは、単純に宿泊と食事を用意してくれる（それだけでも嬉しいけど）だけじゃないというのがポイントだ。今

回は魚釣り（1500円）とマリアドベンチャーウォーク（2000円・宿泊料に含まれる）を体験した。魚釣りは見事に坊主。これは昼下がりが良かったが間違いで、やるなら夕方がいいと思う。そして時間によるハズレが無いのは「マリアドベンチャーウォーク」だ。

ニシン漁や北前船の基地として古くから繁栄していた江差町だけあって、かもめ島が風よけとなり波があまり立たない港に面した北側（かもめ島を正面に見て右側は、荷役の作業場など



冷蔵庫や簡易型のエアコンまで設置されているマリリンピングテントはホテルの一室だとしても不思議じゃない水準。テレビは設置されていないが、それは無い方が良く思う。



として利用されていたとのこと。その痕跡も数多くあり、ガイドの西海谷さんが過不足無くいい塩梅で解説してくれる。約1時間（最大90分程度）、かもめ島が時代とともにいかに使われてきたかを知ることができる。

このマリアドベンチャーウォークは歴史の痕跡が多い北側が中心だが、反対側の南側はかもめ島ならではのむき出しの自然

然が広がっており、朝の散歩にはうってつけのコースだ。特に島東側から眺めたときの、開陽丸の後ろの斜面に広がる江差町の街並みが美しく、早朝ならその後ろから日が昇るのがある。光景を見られる。遊歩道を逸れて海辺に降りると、ゴツゴツした岩場が広がっており、緑が多い島上部とは別世界の風景となっている。南部の岩場は起伏

⑥かもめ島の夕日をドローンで撮影。周囲が崖のため、島上部が浮き上がるように見えるのはかもめ島ならではの光景。⑦島上部の散策路。ドローン画像ではフラットに見えるが、それなりのアップダウンが待っている。上部だけなら一周20分程度。⑧SNS映えする瓶子岩と島鳥。⑨開陽丸横のプール。毎朝水揚げされた魚を少しずつ放しているの、思いのほか賑やかだ。

旅館が建てられたこともあった。それらが無くなった今、かもめ島は本来の姿に近づいているのかもしれない。

このかもめ島という環境を満喫する手段として「マリリンピング」を選択するのは、筆者のようなオトナ初心者はもちろん、本物の大人にもおすすめできる。とっておきの一手だと思っ



こちらは「かもめ島マリリンピング」の各種メニュー。今回体験できなかったものもあるので来訪のご参考にしていただきたい。⑩「手ぶらキャンプ」4人なら2万3千円（1人あたり6千円弱）なので、夕食付きと考えるとかなり安い。⑪「マリノカイト」1〜2月は、たば風と呼ばれる強風が吹き付ける江差町。夏もそれなりに海風が強くなることが多く、それを利用したアクティビティ。⑫「海釣り体験」かもめ島周辺は釣りのメッカ。タフな方に挑戦するのがおすすめ。⑬「マリアドベンチャーウォーク」かもめ島の歴史と風土を解説してくれるガイドと共に島を散策する。歴史好きならすも楽しめる情報が満載。

DATA
【マリリンピングテント宿泊プラン】
食事（2食分）・各種体験付き2名宿泊52,000円（2名まで追加可能。中学生以上の大人26,000円、小学生15,000円、未就学児5,000円※各1名分の料金）
【手ぶらキャンプ宿泊プラン】
食事（夕食のみ）・各種体験付き1名利用8,000円、2名利用13,000円、3名利用18,000円、4名利用23,000円
【日帰り海洋体験】
【マリアドベンチャーウォーク】1名2,000円（60〜90分）
【マリノカイト】1セット1,000円（1日レンタル）
【カニ釣り】1セット380円（道具販売）
【海釣り体験】1セット1,500円（3時間レンタル）

開催期間／2021年8月21日（土）〜10月24日（日）
予約・問合せ／かもめ島マリリンピング運営事務局
（一社）北海道江差観光みらい機構内
TEL:0139-56-1144 平日9時〜17時（土日祝休）
詳細は「かもめ島マリリンピング」で検索
※このイベントは「日本財団 海と日本PROJECT」の助成を受けて実施されています。

ACCESS
●函館市内から車で約1時間半。かもめ島の駐車場からマリリンピングテントまでは約200段の階段を含む10分程度の徒歩が必要。かもめ島入口付近にコンビニもあるので、朝食（手ぶらキャンプは朝食なし）などの買い物は可能。

特集

おとなのあそび。
OTONANOASOBI

TAKE
FREE

